

2023年6月24日(土)

三筋山(821m:ホンバコガクを求めて)

Report By Kumamoto

田中澄江著「花の百名山」で紹介されている伊豆の三筋山に咲く「ホソバコガク」を探す花旅を企画し、 池戸さん、根岸さん、布目さん、熊本の4名が参加した。

三筋山(821m)は伊豆天城山系の東南に位置し今井浜海岸に近く、海の見える草原の山であり、2021年4月2・3日に一泊で三筋山の春旅を行っており、今回で2回目の挑戦になる。(池戸さん、布目さんは前回も参加) 梅雨の真っただ中6月24日(土)であるが、当日は晴れで初夏の草原散策を行った。

伊豆高原駅からレンタカーで細野高原駐車場まで行き、そこから山頂 821m まで標高差 419m を周遊する 6.5 kmの コースである。





池戸さんと熊本は計画より一本早い電車で伊豆高原駅に8:40 に到着し、駅レンタカーで車を調達する





根岸さん、布目さんは計画通り、9:17着の電車で到着し、これで全員集合し出発した。





伊豆高原駅から 135 号線を大川温泉、北川温泉、熱川温泉と海岸線を南下し、今井浜海岸付近に来てヤット「細野高原」の標識が出てきた。3km の山道に入り、細野高原第一駐車場に 10:05 に到着した。



登山準備を整えて、 集合写真を撮って出発する。 10:12







通常は①から順に⑧へと周遊するのだが、 今回は経験者池戸さんのサジェッションで逆コースの⑧から①へ戻るコースとした。



10:13 早速、®に向って草原に入ると、 次々に初夏の花が現れた。









ポイント⑥に 10:55 に到着した。ここには稲取入谷中の記念植樹碑があった。



ポイント⑥から⑤へ、更に三筋 山頂へと急登の山登りになる。 左図の天城三筋山遊歩道を登り ルートにする。









山頂に向って高度を上げて下を覗くと、今登ってきた草原登山道がクッキリと見える。 ただ、気温が高くモヤが覆っているため、残念ながら海は霞んで見えない。



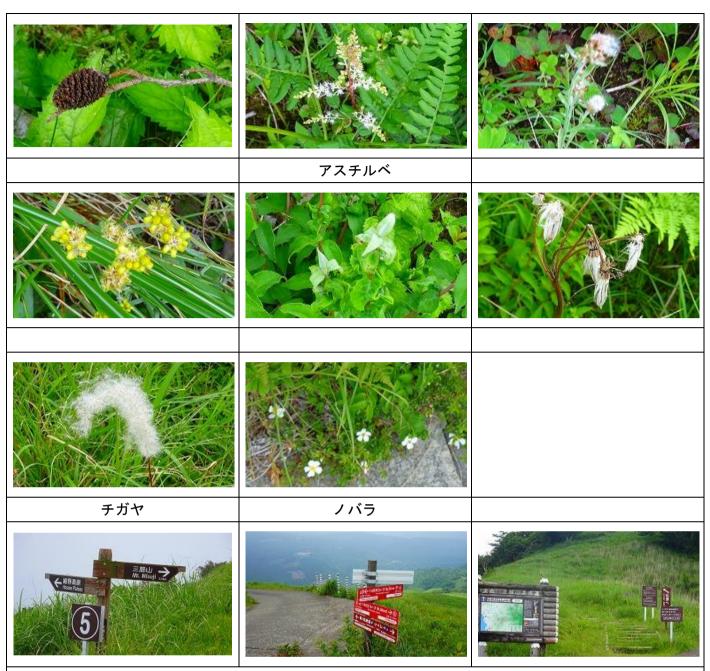




ノイチゴ

ナワシロイチゴ

シロツメクサ



11:30 ポイント⑤細野高原周回コースの最高点である。 ここから三筋山頂までは 15 分とあった。 少々休憩を取り、山頂に向う。(11:40)





10 分で 11:55 に、山頂手前の絶景ポイントに到着した。山頂尾根には風力発電のプロペラが・・





ここにベンチがありザックを置いて山頂に向った。



12:05 三筋山山頂 821m に立った。





絶景ポイントのベンチに戻り昼食。先ずは池戸さんが冷やして持ってきた缶ビールで乾杯! よく冷えて最高! その後は冷酒と続き、布目さん手作りの惣菜で美味しく昼食を頂いた。 ここまで、目的の「ホソバコガク」には出会えなかった。後半の下りコースに期待したい。





布目さん有難う

昼食後に集合写真を撮って下山にはいる。 12:45





ポイント④に向って進む。 12:45







コアジサイ ノイチゴ ポイント④





13:10 ポイント④三筋山登山口に下りた。③、②を経由しスタートの駐車場に向かう。







ニガナ ノイチゴ







ムラサキカタバミ

ヘビイチゴ

テイカカズラ







ヒメジオン





13:43 スタート地点のポイント①に無事戻ってきました。 計画より 50 分早く到着。

残念ながら下山路でも「ホソバコガク」には出会えなかった。 左図の花が幻の「ホソバコガク」だ

レンタカーで 135 号線を一路、伊豆高原に戻る。





14:30 日帰り温泉「伊豆高原の湯」に到着。 ここでは入浴のみで 50 分にした。900 円





15:30 伊豆高原駅に到着。布目さんは世界バレーTV 中継を見たいとことで、ここでお別れ。 男性3名はこの後、車を返し、駅構内にある蕎麦屋で一杯やることにした。





10 割蕎麦「手毬」で、生ビールで乾杯し、静岡の地酒と地のツマミで1時間程飲みほろ酔いで帰路に。

花の百名山の「ホソバコガク」を目指した花旅で終始目を光らせて探したが、 残念ながら出会えなかった。しかし思いのほか数多くの高山植物を発見できたのが幸で、 梅雨時のハイキングにしては天候にも恵まれ楽しい花旅となった。